



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 祐生

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 管理本部長兼 経営管理部長 (氏名) 舩薙 望 TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,089	0.3	166	213.2	146	63.0	69	89.3
2023年3月期第2四半期	4,102	5.4	53		90		36	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 282百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 84百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	33.32	
2023年3月期第2四半期	17.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	14,867	10,501	70.6	5,090.74
2023年3月期	14,987	10,280	68.6	4,937.57

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 10,501百万円 2023年3月期 10,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		15.00		15.00	30.00
2024年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	3.4	120		40		30		14.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,130,000 株	2023年3月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	67,197 株	2023年3月期	47,878 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	2,082,943 株	2023年3月期2Q	2,076,431 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国中心に緩やかに拡大している中、長引くインフレと各国中央銀行による金融引き締め長期化観測や中国経済の回復の遅れ等により、先行き不透明感が高まっております。一方、日本経済は個人消費や設備投資の持ち直しの動きが続き、緩やかに回復しております。

当社を取り巻く事業環境については、機械関連事業の船用機器部門は、前年度の国内造船所の受注積上げを反映し需要に回復が見られました。産業機器部門は、火力発電は引き続き厳しい状況にありますが、水力発電、製鉄関連等に需要が見られました。また、資源関連事業については、半導体市況の低迷が継続し封止材等の需要に陰りが見られます。賃貸ビル業においては、都内オフィスビルの平均空室率は足許低下基調にありますが、賃料は下落傾向が続いています。

上述の如き環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,089百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は166百万円（同213.2%増）、経常利益は146百万円（同63.0%増）となりました。持分法適用子会社の持分譲渡費用等に係る債務免除益26百万円を特別利益に、機械関連事業のクレーン更新等に係る固定資産処分損130百万円を特別損失に計上したこと等から、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円（同89.3%増）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

①機械関連事業

船用機器部門は、前年度に受注を積み上げたハッチカバーの売上が回復し、操業度も改善しました。産業機器部門も製鉄所の更新投資関連で売上を計上しました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は2,665百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は76百万円（同565.6%増）となりました。

②資源関連事業

ハイシリカ（精製珪石粉等）部門は、半導体封止材関連が市況低迷の影響を受けたものの、光学関連における半導体関連向けガラスの需要によりカバーし、同部門全体として増収となりました。

結晶質石灰石部門の事業終了の影響もあり、資源関連事業全体では、売上高は1,029百万円（前年同期比19.5%減）、営業利益は67百万円（同743.7%増）となりました。

③不動産関連事業

賃貸ビルの稼働状況が順調に推移したことにより、売上高が69百万円（前年同期比3.9%増）営業利益は24百万円（同24.6%増）となりました。

④素材関連事業

耐熱塗料部門は、主力の設備用に回復が見られました。ライナテックス（高純度天然ゴム）関連部門は、前年度のスポット要因の剥落で苦戦いたしました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は324百万円（前年同期比17.4%減）、営業損失4百万円（前年同期は11百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、14,867百万円となり、前連結会計年度末比120百万円減少いたしました。これは、主に、現金及び預金の減少により流動資産合計で603百万円減少したことによるものであります。

負債合計は4,366百万円となり、前連結会計年度末比341百万円減少いたしました。これは、主に、流動負債のその他に含まれる未払金等が減少したこと等によるものであります。

純資産合計は10,501百万円となり、前連結会計年度末比220百万円増加いたしました。これは、主に、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は70.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、2,844百万円となり、前連結会計年度末(4,412百万円)より1,568百万円(前連結会計年度末比35.5%減)減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、873百万円(前年同四半期連結累計期間は176百万円の収入)となりました。これは主に、売上債権の増加額が375百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、614百万円(前年同四半期連結累計期間は283百万円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が494百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、80百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ47百万円の支出の増加)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が54百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました内容を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,412,374	2,844,222
受取手形、売掛金及び契約資産	1,658,806	1,734,909
電子記録債権	546,141	845,182
商品及び製品	166,372	310,774
仕掛品	757,998	863,380
原材料及び貯蔵品	429,117	452,484
その他	225,365	541,718
貸倒引当金	△235	△294
流動資産合計	8,195,941	7,592,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,495,955	1,495,703
機械装置及び運搬具（純額）	762,882	1,284,073
土地	2,302,680	2,302,680
その他（純額）	580,032	175,258
有形固定資産合計	5,141,550	5,257,715
無形固定資産	83,369	90,194
投資その他の資産		
投資有価証券	1,465,256	1,767,093
その他	103,312	161,689
貸倒引当金	△1,482	△1,582
投資その他の資産合計	1,567,086	1,927,201
固定資産合計	6,792,006	7,275,112
資産合計	14,987,947	14,867,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	597,751	619,827
短期借入金	1,226,800	1,216,800
未払法人税等	23,669	15,195
賞与引当金	79,931	74,712
受注損失引当金	175,790	92,373
その他	1,204,168	897,087
流動負債合計	3,308,110	2,915,995
固定負債		
長期借入金	29,000	20,600
役員退職慰労引当金	25,195	12,300
役員株式給付引当金	40,955	29,858
環境安全対策引当金	4,372	4,372
退職給付に係る負債	595,292	605,502
資産除去債務	43,233	44,346
その他	661,169	733,328
固定負債合計	1,399,218	1,450,308
負債合計	4,707,328	4,366,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,091,827	8,129,279
自己株式	△88,384	△118,324
株主資本合計	9,914,700	9,922,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377,859	586,890
繰延ヘッジ損益	519	1,056
退職給付に係る調整累計額	△12,460	△8,973
その他の包括利益累計額合計	365,918	578,974
純資産合計	10,280,618	10,501,186
負債純資産合計	14,987,947	14,867,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,102,351	4,089,334
売上原価	3,526,760	3,478,258
売上総利益	575,591	611,076
販売費及び一般管理費	522,342	444,284
営業利益	53,248	166,792
営業外収益		
受取利息	263	214
受取配当金	28,470	27,599
補助金収入	12,588	13,576
持分法による投資利益	25,323	-
その他	40,815	17,001
営業外収益合計	107,460	58,392
営業外費用		
支払利息	4,209	4,348
休廃止鉱山管理費	49,366	65,880
その他	17,042	8,069
営業外費用合計	70,617	78,298
経常利益	90,092	146,886
特別利益		
固定資産売却益	935	29,207
債務免除益	-	26,519
特別利益合計	935	55,727
特別損失		
固定資産処分損	3,038	130,680
関係会社出資金売却損	42,886	-
特別損失合計	45,925	130,680
税金等調整前四半期純利益	45,102	71,933
法人税、住民税及び事業税	41,598	6,057
法人税等調整額	△33,146	△3,520
法人税等合計	8,452	2,537
四半期純利益	36,650	69,396
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,650	69,396

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	36,650	69,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,989	209,031
繰延ヘッジ損益	△1,478	537
退職給付に係る調整額	6,587	3,486
持分法適用会社に対する持分相当額	△148,783	-
その他の包括利益合計	△120,684	213,055
四半期包括利益	△84,034	282,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84,034	282,451
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	45,102	71,933
減価償却費	166,507	225,951
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,395	△12,895
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△11,981	△11,097
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,191	△5,219
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△10,573	△83,417
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,481	15,233
事業構造改革引当金の増減額 (△は減少)	△22,837	-
受取利息及び受取配当金	△28,733	△27,814
支払利息	4,209	4,348
持分法による投資損益 (△は益)	△25,323	-
関係会社出資金売却損 (△は益)	42,886	-
債務免除益	-	△26,519
有形固定資産売却損益 (△は益)	△935	△29,207
有形固定資産処分損益 (△は益)	3,038	130,680
売上債権の増減額 (△は増加)	△117,344	△375,142
棚卸資産の増減額 (△は増加)	27,066	△273,152
未収入金の増減額 (△は増加)	△123,028	△205,798
前払費用の増減額 (△は増加)	19,606	△132,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	81,799	22,075
未払費用の増減額 (△は減少)	△55,304	△49,276
その他	76,661	△50,885
小計	72,501	△812,241
利息及び配当金の受取額	29,333	28,414
利息の支払額	△4,278	△4,328
保険金の受取額	103,208	-
災害による損失の支払額	-	△75,540
法人税等の支払額	△23,877	△10,224
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,887	△873,920
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,755	△2,887
有形固定資産の取得による支出	△130,150	△494,670
有形固定資産の除却による支出	-	△133,958
有形固定資産の売却による収入	1,385	38,779
無形固定資産の取得による支出	△3,086	△16,360
関係会社出資金の売却による収入	411,321	-
その他	6,745	△4,996
投資活動によるキャッシュ・フロー	283,459	△614,094
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△20,080	△18,400
自己株式の取得による支出	△52	△54,319
自己株式の売却による収入	18,653	24,379
配当金の支払額	△31,676	△31,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,155	△80,268
現金及び現金同等物に係る換算差額	343	130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	427,535	△1,568,152
現金及び現金同等物の期首残高	4,342,045	4,412,374
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,769,580	2,844,222

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,364,261	1,277,565	67,150	393,374	4,102,351	-	4,102,351
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,396	322	-	150	9,868	△9,868	-
計	2,373,658	1,277,887	67,150	393,524	4,112,220	△9,868	4,102,351
セグメント利益	11,477	8,032	19,711	11,732	50,955	2,293	53,248

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去5,040千円、全社費用△2,745千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,665,602	1,029,067	69,786	324,878	4,089,334	-	4,089,334
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,545	-	-	-	14,545	△14,545	-
計	2,680,148	1,029,067	69,786	324,878	4,103,880	△14,545	4,089,334
セグメント利益又は損 失 (△)	76,396	67,774	24,563	△4,223	164,511	2,281	166,792

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去4,665千円、全社費用△2,384千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。